



SHOP

パーラーレストラン モモヤ

店主

日詰 有実

(ひづめ ゆみ)

家族の“得意”が集まった
これが本当の
ファミリーレストラン。



レトロな雰囲気が残るお店。映画やドラマのロケ地として利用されることもあるのだ。



群馬県産の豚を使った「tontonナポリタン」は豚のまち前橋を応援するメニューだ。

前橋まちなかのレトロ商店街の代表格「パーラーレストランモモヤ」。昭和感満載のお店には、商店街を訪れた誰もが目を惹かれ入店していく。現店主の祖父が1950年代に「モモヤ食堂」という店名で開店したのがお店の始まり。当時は定食などを提供していたいわゆるザ・食堂だった。洋食の修行から戻った2代目が跡を継ぐと、洋食とパフェがメニューに加わり現在の店名となった。そして軽井沢プリンスホテルで夫婦共々パティシエとして働いていた現店主の有実さんがお店に戻ったタイミングで、ケーキが追加されたという。モモヤは、家族それぞれの専門領域が合わさり、ジャンルやカテゴリーを超えた進化を続けてきたお店なのだ。「家族それぞれの専門分野が違うから、料理のことで喧嘩することも無いし、お互いにリスペクト出来てるんです。別の理由で旦那とはよく喧嘩するけどね(笑)。そろそろ息子も修行に行かせるんだけど中華だったりして」と有実さんは笑う。定食、洋食、スイーツ…次にこの店に加わるメニューはなんなのだろう。

前橋市千代田町2-12-2 027-231-5017

10:00 - 19:00 (L.O.18:40) 第3水曜日の翌日(木曜日)定休

EVENT

わたしが会った表現者たちⅣ
おちゃめなアリス 田村セツコ展

主催：前橋文学館



萩原朝美館長が会った“表現者たち”を作品とともに紹介するシリーズ第4弾。田村セツコさんは、1950年代後半に少女雑誌界にデビューし、現在も第一線で活躍するイラストレーターで、詩作やエッセイも数多く手がけています。田村セツコさんのイラストや言葉には、人を幸せにする力があります。本展では、誰もが出会ったことのあるイラスト原画、油彩、コラージュ、セツコグッズなど、多彩でかわいくて、おちゃめな作品を展示紹介します。

10/3(土)-12/27(月)
9:00-17:00
(入館は16:30まで)

前橋文学館
3階オープンギャラリー
(前橋市千代田町3-12-10)

観覧料：無料

【お問い合わせ】
前橋文学館
TEL:027-235-8011

CINEMA

瞽女GOZE

監督：瀧澤正治 出演：川北のん/吉本実優/中島ひろ子 ほか



©2020映画瞽女GOZE製作委員会

生後3カ月で失明したハルは2歳で父と死別。盲目のため7歳で旅芸人「瞽女」としての修行を始めた彼女は、母のトメから厳しくしつけられる。8歳でフジ親方と共に初めての巡業の旅に出たハルは、その年に母を亡くす。厳しい修行に耐える中、厳格なフジ親方からは目の不自由な身で過酷な世間を生き抜く力を、サワ親方からは人生のすべてを素直に受け入れる寛容な心を受け継ぎ、ハルは一人前の瞽女として成長していく。

母と娘……
愛と悲しみの物語。
あなたの心に響く、
感動の日本映画。

辛いこと悲しいことがあっても、厳しいことを言っても、子どもは親を信頼し、親は子どもを愛す。心に響く親子の物語です。

支配人・日沼の
ヒトコト

